

みんな

よくなれ

令和四年十月六日発行

29回生通信 第8号

「卒業生を囲む会」特集

九月十六日(金)の五・六時間目に「卒業生を囲む会」が、29回生を対象に開催されました。

講師には、この春に本校を卒業した26回生をお招きしました。初めに体育館で講師である26回生の紹介、次に各教室に分かれての座談会形式で、29回生の質問に答えてもらいました。附属高校での「卒業生を囲む会」は、今回が初めての開催でした。

29回生は、今、二年生での文・理選択を迫られています。なかには、迷って迷って、まだ決断がつかないという人もいます。また、どこにどんな大学があるのか、どの学部がいいのか、受験勉強はいつから始めるのか、などの悩みや疑問を抱えている人もいます。今回の学年行事は、そんな悩みや疑問に答えてもらえる最良の機会になりました。

なお、今回の「卒業生を囲む会」の開催に当たっては、同窓会からのご支援をいただきました。また、卒業生との綿密な連絡や当日の運営と進行については、進路指導部の豊家部長と宮内先生がお世話してくださいました。さらに、校長先生と教頭先生が出張のため不在でしたので、附属中学校の安西教頭先生が会の冒頭に挨拶をしてくださいました。何よりも、母校の後輩のために20名もの26回生が附属高校に帰ってきてくれました。

多くの方々のおかげで実施できた「卒業生を囲む会」です。文理選択の参考にするだけでなく、三年後には、先輩方のように、附属に帰ってきて、後輩にアドバイスしている自分の姿も思い描きながら、日々の勉強に励んでほしいと思います。

あらためて、当日お越しいただいた26回生の先輩方に感謝申し上げます。



卒業生を囲む会の様子

先輩方と大学名を次に紹介します。
石堂先輩 岡山大学
植木先輩 鳥取大学
山根先輩 兵庫県立大学
木戸先輩 鳴門教育大
大符先輩 兵庫県立大学
田中先輩 甲南女子大学
上原先輩 神戸大学
後藤先輩 島根大学
是兼先輩 就実大学
伊藤先輩 東京大学
※渡邊先輩は留学中のためにフリビリンからのリモート参加。

先輩からのメッセージ

「先輩を囲む会」に参加していただいた先輩に、29回生へのメッセージをお願いました。そうすると、七名もの先輩が、当日に残って書いてくださった。後日、メールで送ってくださったりしました。そのメッセージをお名前五十音順で掲載します。

29回生への心のこもった応援メッセージです。

東大を目指したきっかけ

東京大学理科一類

伊藤 晴人 先輩

私の受験について、まずは合格体験記を読んでいたかった。

私が東大受験を考え始めたのは、一つ上の先輩に連れて行ってもらった高校一年冬の駿台模試が返ってきたときだった。とりあえず書いてみた東大理一で思わぬA判定。これがなければ東大には行っていなかっただろう。先輩には感謝もしきれない。皆さんも先輩やそのほかの周りの人が、思いがけない未来に導いてくれるかもしれないということを心に留めておいてほしい。



卒業生を囲む会を終えて

神戸大学医学部保健学科作業療法学専攻

上原 清楓 先輩

卒業生を囲む会ではたくさん質問をしてくださいありがとうございました。勉強に関する熱意を感じる質問が多く、私自身が高校一年生だったときよりも意欲が高くてすごいな、と感心しました。しかし、私たちの代はコロナウイルスの感染拡大などで外に遊びに行ったりはしにくかったので、遊べるうちに遊ぶことも忘れてほしくないなと思っています。皆さんが充実した高校生活を送り、納得のいく進路を選ぶことができますように……。



大学生生活の現実

大阪芸術大学芸術学部映像学科

織田 香音 先輩

大学入学から五ヶ月。夢のキャンパスライフなんていうのは所詮夢です。友人と打ち解けられてはいないし、学内で警察沙汰、夏休み明けには消えている友がいたり。モチベーションを保ち続けるのがしんどいです。でも、大学生活は自由です！クレジットカードが作れるし、映画のレイトショーが見れます！同じ映画に13回通うことだってできます。平日に休みを作れたりもします。29回生の皆さんは、自分の自由のために、あと数年不自由をあたためてください。



高校生活を振り返って

就実大学薬学部

是兼 萌夏 先輩

高校生活は十分に楽しむべきです。遊び・勉強を全て充実させることは、卒業したときの宝物になります。全力でやり遂げたときの達成感は膨大なものになります。苦しいこともあると思います。それを乗り越えようと楽しいと思えるときが来るでしょう。残りの高校生活は長いようで短いです。皆さんの高校生活が充実したものであることを祈っています。



特別推薦のすすめ

兵庫県立大学理学部

大符 航末 先輩

今日はお招きいただきありがとうございます。私のお勧め言葉で皆さんの疑問に答えられたかは分かりませんが、皆さんの進路選択の一助になれば幸いです。私が一番伝えたいことは、ぜひ特別推薦入試制度を利用してほしいということです。受験期は本当に心が揺れます。三年生になってから利用を考える人も少なくないですよ。話は変わりますが、大学生になっても高校の友人との交流は多いので、友だちとの関係を深めるのも大切にしてください。



無題

大阪教育大学教育学部

中川 成美 先輩

29回生のみなさん、私の話を聞いてくださりありがとうございます。みなさんのご期待に添える内容だったかは分かりませんが、一生懸命メモをとって話を聞いていた姿を見て、身が引き締まる思いでした。大学は楽しいところです。自分の興味のあることを勉強できるし、一気に行動範囲が広がります。みなさんの進路選択に、私の話が少しでも役立っていれば幸いです。



高校生活をふりかえって

名古屋市立大学医学部医学科

山脇 愛理 先輩

大学受験中によく思っていたのは、高校一・二年生の時にもっと遊んでおけばよかったという事です。そして、高校生活をもっと楽しめば良かったという事です。高校の時素敵な思い出が受験中のやる気につながります。受験が頭にちらつくこともあると思いますが、勉強しつつ皆さんの良い思い出をぜひ作ってください。皆さんの高校生活が豊かであり、希望する進路を実現することができるといいですね。



29回生の感想

「卒業生を囲む会」は、体育館での全体会の後、各教室にいらつしやる先輩のところへ29回生が訪ねて、少人数での質問タイムとなりました。七時間目には、防災出前教室が控えているという制約があり、一人の先輩について、15分しか話を聞くことができませんでした。わずかな時間ではありましたが、勉強の仕方や進路選択の参考になる、充実した時間だったようです。皆さんの感想からもそのことが伝わってきます。

囲む会を通して

一組 瀧本 千聡 さん
入試方法や受験勉強の方法、文理選択について、大学生活などを詳しく話していただいた。

現在、悩んでいる文理選択については、さまざまな意見を聞くことができた。特に後藤さんが話していた「横の可能性を広げたいか、縦の可能性を広げたいかで決めるといい」というお話は、とても参考になった。偏差値を伸ばすか、行ける大学の幅を広げたいのか、将来何がしたいかで選択は大きく変わるんだなと思った。真剣に考えるきっかけになった。また、勉強方法のお話では、日ごろから勉強癖をつける。暗記系は普段からしておく、理解の再確認をするなどいろいろなことを教えていただいた。他にもアプリなど使えるものはすべて使って、苦手や分からないを必ず必要性を学ぶことができた。

今回、先輩方のお話を聞いたことで、自分の現時点での課題や、足りていない部分を見つめることができた。今後、教えていただいたことを最大限に活かして、自分の思い描く将来の実現に向けて、より努力をしていきたいと思った。

先輩方のお話を聞いて

二組 國重 彩花 さん

山根さんは高校一年生の頃から、定期考査には本当に力を入れていたという話を聞いて本当にすごいなと思いました。私はまだ明確な進路が決まっていなくて、勉強に対するモチベーションがなくて定期考査にあまり力を入れていることができていませんでした。高校三年生になつてから行きたい大学が決まったけど、内申点が足りなくていけない人もいたという話を聞いて、進路が決まったときのために今から努力しておかなければいけないなと思いました。一年生の定期考査はまだ残っているのでも山根さんのように自信をもって頑張ったといえるくらい努力したいです。また、明日する分を前日に決めておく、というアドバイスもいただいたので試してみようと思います。



次に田中さんの話で印象に残っているのは、高校に入学した時点で受験生だという言葉です。私は高校三年生から受験生だと考えていました。でも、高校一年生で習う内容が入試に出るのだから、高校一年生になった時点で受験生だということも納得しました。もう自分は受験生だと思って、これからの時間を無駄にしないように頑張りたいです。また田中さんは、大学生になってから勉強を楽しみたいと思うようになった、勉強は今しかできないから嫌なことも楽しんでおっしゃっていました。嫌なことを楽しむのはそんなに簡単にできることではないと思うけど、これから意識して過ごしてみたいです。最後に渡邊さんには具体的なアドバイスをたくさんしていただきました。解答時間を意識して問題を解く、情報量の多いノートを作る、間違つたところは三日以内にもう一度解き直すなど、すぐに実践できるものも多く、勉強のやり方があまり見つけられていない私にとつてはすごくありがたかったです。中でも、間違つた問題は三日以内に解き直すというアドバイスは、短期的な記憶を長期的な記憶に変えられるので、すごくいいなと思いました。今回三人の先輩から、たくさんのお話を聞かせていただいたので、聞くことに頑張りたいです。

これからの自分

三組 藤田 夏穂 さん

全体を通して学んだことは、大学受験は思った以上に大変だということです。三年生から受験に意識をもつていたら遅く、話を聞いた三人とも三年生になるまでに受験に向けて準備をしていました。私は受験を甘く見ず、今から備え、そして将来に向けて理系に進み、行きたい大学に行けるように勉強を頑張りたいです。一年生の間はまだまだ時間があるので様々な体験活動に参加して、経験を積むのもいいかもしれないと言っていたので、勉強だけでなく自分の好きなことに取り組みたいです。スキマ時間を使って一か月に覚えるべき単語を決めて覚える、数学の基礎問題は暗記して解くスピードをあげる、そして、モチベーションのために検定を受ける、これらの三つを今から頑張りたいと思います。私は頑張りが足りなくて疲れてしまうことが多いけど、頑張りが足りなくていい勉強できる方法を教えていただき、大学受験に向けての意欲を高めてくれました。いい機会でした。



先輩からいただいた

四組 官野 照仁 くん

今日は三人の卒業生の方から貴重なアドバイスを頂くことができました。以前卒業生の方からお話を聞いた時にも感じましたが、やはり年が近いので親近感を持つことができ、先生のお話を聞くのとはまた違った良さがありました。今回は少人数かつより近い距離で話を聞くことができたため、前回までよりも良い内容だったと思います。

今回は浦野先輩、田中先輩、後藤先輩のお話を聞きましたが、特に印象に残つたのは全員がおっしゃっていた「苦手なところ、分からないところをそのままにせずしっかりとつぶしていく」ということです。それが大事であることは頭では分かっていたのですが、実際理数分野では分からないところはテストが終わつたらそのままにしてしまうケースが多く、苦手分野が残つてしまつていきます。でも今日先輩方のお話を聞いて、その苦手分野をつぶすことが受験勉強に直結していくことを感じました。担当科目の先生に質問するだけではなく、アドバイスにもあったスタディサプリやユーチューブなども活用して、苦手分野を少なくしていこうと思います。また、今回は三人中二人に質問をすることができました。自分の苦手な理数の勉強でモチベーションを保ち続ける方法を聞きましたが、二人の先輩から「あらかじめその日にできる量を考え、それを達成したら自分にご褒美をあげたりすることで辛いことから楽しいことに変えていく」というありがたいアドバイスを頂きました。今まで自分で自分にプレッシャーをかけていたところがあつたので、このアドバイスは早速実践してみようと思います。いつものバスでの登校時間もボーっとしたりするのはなく、英単語や古文単語といったものを見て、時間を効率よく使うことも重要だと強調されていました。今まではテスト前しかバスの中で勉強はしていませんでしたが今後は見直そうと思います。

さらに、大学の選び方についても現役の大学生だからこそ聞ける話を聞けました。大学を選ぶときにどうしても偏差値に目が行ってしまいがちですが、後藤先輩から大学の立地や交通アクセスなども重要な判断基準だと教えていただきました。今まで進路選択の調査などで志望校を書くときに完全に偏差値だけを見ていましたが、このアドバイスで新たな視点を得ることができました。これから自分の学力や評定などを見て志望校を絞っていくことになりませんが、四年間有意義な大学生活を送るためにも、立地や交通アクセスと

次頁につづく



みんな よくなれ

令和四年十月六日発行

29回生通信
第8号 No2

前頁からのつづき

いった視点を常に頭に置いて考えていこうと思います。自分自身、文理選択に関してはほぼ決まっていますが、今日話をしてくださった先輩方も高校での選択分野と大学での勉強内容が異なっている人もいて、文理選択だけが進路のすべてではないんだなと感じました。どの先輩も自分の興味を持った研究をされていて、そのことをとても楽しそうに語っていたのでやはり自分の好きなこと、やりたいことをとことんやるのが大学なのかと自分の中で少しイメージが湧きました。今年は夏休みにオープンキャンパスなどに行くことができず、大学へのイメージをはっきりすることもできませんでしたが今回のお話で少しだけでもイメージを持てたと思います。

一時間にも満たない短い時間でしたが、ここには書ききれないほどの皆さんのアドバイスを受けて、とても有意義な時間を過ごすことができました。もう受験勉強は始まっているんだという感覚がより身近になり、自分でやってみようと思える意識を持つことができました。前回までの講演会と比べてもとても生産的な内容の濃い座談会でした。二年からでは間に合わないことも、一年ならどうにでもなると先輩方は口をそろえて言われていたので、今日学んだことをこれからの勉強にどんどん取り入れていこうと思います。そして、三年後には自分たちが後輩に同じような良いアドバイスができるようになれば理想的だと思います。これからもこの取り組みはぜひ続けていってほしいと思いますし、本当に良い座談会になったと思います。

大学受験と高校生活

五組 中島 輝 くん

三人（植木先輩・伊藤先輩・大符先輩）の先輩が共通して言っていたことは、やはり高校生活は全力で楽しめ！ということ、勉強は早い段階からコツコツと積み重ねておくことでした。三人の中でも、東大に進学した伊藤さんの話は、聞くだけでも勉強のモチベーションに繋がるなあと思いました。模試は進研模試や駿台模試などいろいろあって自分に合ったものを選ぶといいことや、復習はとても大事で、暗記に関してもそうだけど、間



隔をあけて行うことが大事だということや、割り切って勉強するのもアリだということなど、とても実践しやすい情報を教えてくれました。この「大学生を囲む会」は僕らの代から始まったということで、この会に参加できて本当に良かったなあと思います。15分話を聞いた三人以外には自己紹介しか聞けなかったけど、医学の道に進んでいる人や、芸術大学に行った人、海外に留学している人など、さまざまな人がいてとても大きな刺激になりました。この会を企画、実行してくださった先生方を含む全ての人に感謝します。この会をきっかけにしてもっともって高校生生活を充実させていきたいです。

表彰伝達（水泳部・消費者トラブル防止）

九月二十八日（水）四時間目に前期終業式が行われました。式の後に、表彰伝達がありました。29回生の三名が、武尾総長先生から表彰状や記念品を受け取りました。

ステージで表彰を受けたのは、水泳のバタフライ競技で西播三位に入った一組の加藤信くん。西播磨消費者団体連絡協議会主催の「高齢者の消費者トラブル防止」一川柳において、優秀賞を受賞した一組の高石弘喜くん、二組の深澤莉緒さんの三名でした。

なお、消費者トラブル防止のキャンペーンには、一五三名の29回生全員が川柳の作成に協力しました。その全員分と六名の教師の川柳を西播磨消費者団体連絡協議会へ送っていただきました。その協力へのお礼として、先日、メーカーペンが学校に届きましたので、担任から配布されました。

200m個人メドレー 西播三位

タイム 2分28秒57

一組 加藤 信 くん

ぼくは三歳の時に、親に勧められて水泳を始め、今ではクラブチームと部活の練習を合わせて、週に六回程度練習を行っています。練習はとてもしんどいですが、それを乗り越えて、今回のような結果を残すことができたので、とても達成感があります。

ぼくの目標は、高校三年間のうちに近畿大会に出場することなので、その目標を達成するために、より努力を重ねていきたいです。



ステージに整列した3人の受賞者



29回生の水泳部員 於ボーイ

おれだおれ 尋ねてみよう あなただけ？
一組 高石 弘喜 くん
私は、電話をするとき、最初に名前を言うべきだと思っています。誰との電話かを確認することができ、電話での礼儀だと思います。そのため、電話で名前を言わずに会話をしようとする人に名前を求めるときと考えると、このような川柳にしました。

あやしいな 疑う心が 身を守る
二組 深澤 莉緒 さん

まさか、優秀賞をいただけるとは思っていませんでした。家族に受賞したことを伝えると、祖母が特に喜んでくれました。今回のチラシがたくさんの人の目に留まって、高齢者の消費者トラブルが減ることを願っています。

宍粟市高校生学習支援ボランティア

宍粟市の十一の小学校で、「夏休み頑張り教室」が開かれました。高校生学習支援ボランティアとして、29回生の九名が参加しました。一日だけの人もいますが、七日間の人もいます。また、参加者の中で、宍粟市出身者は二名だけで、他は姫路市・相生市・西宮市・尼崎市の各出身者でした。参加者と参加した宍粟市の小学校を紹介します。

- 三組 江見 聡真くん 山崎小・戸原小
- 三組 小林 心優さん 山崎小・城下小
- 三組 高松 航大くん 山崎小・城下小
- 三組 西塚 いづみさん 山崎小・戸原小
- 三組 藤田 夏穂さん 山崎小・山崎西小
- 三組 古川 桜羽さん 山崎小・戸原小
- 三組 山本 夏蓮さん 山崎小・城下小
- 四組 相原 美南さん 山崎小・河東小
- 五組 後藤 美温さん 山崎小・神野小



10月以降の行事予定（1年生関連）

10月

- 17日（月）第3回定期考査
- 20日（木）考査最終日
CS コース変更の要項発表
寮大掃除・寮生集会
- 21日（金）芸術鑑賞 大蔵流狂言
- 25日（火）第3回高大連携授業
28回生研修旅行
宮古島 ～28日まで
- 28日（金）着こなし講座7限

11月

- 2日（水）人権ホームルーム
- 4日（金）代休（11/12）
- 5日（土）進研実力試験
- 12日（土）第2回オープン・ハイスクール
- 18日（金）防災教育・防災避難訓練4限

12月

- 9日（金）第4回定期考査初日
- 15日（木）考査最終日
寮大掃除・寮生集会
- 21日（水）午前中授業
三者面談 ～23日まで